

2020年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【北九州市】

学校名【北九州市立 深町小学校】

1 実践テーマ	I ・ II ・ III ・ IV ・ Ⓥ （複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	6年1組 38名 たんぽぽ 2名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科等名 (体育科)</p> <p>② 行事名 ()</p> <p>③ その他 ()</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 ()</p> <p>② その他 ()</p>
4 目標 (ねらい)	パラリンピックの種目の一つであるボッチャに親しむことで、ともにスポーツを楽しむことの大切さを活動を通して学ばせたい。
5 取組内容	<p>○事前学習 日本ボッチャ協会の紹介動画見て、ボッチャの基本的なルールを学び、ボッチャへの興味関心を高めた。</p> <p>○本時 8チームに分かれ、活動を行った。最初は活動になれるためにボッチャ用のシートを活用して、的当てを行った。</p>



	<p>活動になれた後は、ジャックボールを使用した活動を行った。</p> 
<p>6 主な成果</p>	<p>○パラリンピックスポーツの種目の一つのボッチャということで、最初は知らない児童が多かったが、紹介動画を見ることで、競技の内容を理解し、スポーツの特性をつかむことができた。そのため、実際に活動する時は、スムーズに行うことができた。ボールを投げるだけという単純な運動と思っていた児童もいたが、実際活動してみると戦略を考える面白さも相まって活動に熱心に取り組む姿が見られた。</p> <p>「仲良し広場（縦割活動）で取り組んだら面白そうだね」という児童もいたので、コロナが収束した際には、取り組めるようにしていきたい。</p>
<p>7実践において工夫した点（事業の特色）</p>	<p>○特別支援学級のたんぽぽ学級があるので、交流などでも取り組めて行ければと考え、体育で行った。</p>
<p>8主な課題等</p>	<p>予算ではボッチャのボールなどが1セットしか購入できなかったため、道具の準備を計画的に行っていくことが課題である。</p>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>交流や縦割活動などを通して、体育以外の活動でも継続的に取り組んでいきたい。</p>